

あわづ

2008
区民のページ 2

1月1日現在 ()は前月比
厚別区の 人口 129,283人 (+54)
人口・世帯数 男 59,971人 (+13)
女 69,312人 (+41)
世帯数 53,615世帯 (+73)

厚別区総務企画課広聴係

編集

〒004-8612
厚別区厚別中央1条5丁目
TEL 895-2400 内線224~226
FAX 895-2403

あつべっじん 厚別人

－ 厚別人とは －
厚別区で、魅力ある
さまざまな活動をし
ている人の総称です

先人たちの息吹を後世に 伝えたい



『下野津幌郷土誌』は私の厚別の民話研究の原点

北星学園大学で教壇に立つ阿部教授。北海道の民話研究の専門家であり、地元の歴史にも精通しています。「高校の国語教師だったころ、古典の授業で民話を調べる機会があり、その歴史的背景に興味を持ち始めました」と民話との出会いを話します。民話の魅力について「歴史には残らないかもしれないが、民話の魅力を伝えることは、後世に伝える責任がある」と話します。

北星学園大学 文学部教授

阿部 敏夫

Profile (プロフィール)

あべ・としお 北星学園男子(現北星学園大学附属)高等学校教諭を経て、平成13年に現職に就く。民話に関する著書を多数執筆。厚別区在住。66歳。

い人々の暮らしの息吹を感じることができるといふことと力説します。

それから日本や北海道、地元厚別の民話を調べるようになり、本格的に研究を始めたのは、昭和五十九年に『下野津幌郷土誌』の執筆を町内会に依頼されたのがきっかけでした。地域を回ってインタビューや座談会を何度も行い、記録と照らし合わせながら埋もれた史実を明らかにしていくのは、気の遠くなるような作業だったそうです。「苦労も多かったですが、新たな民話や歴史に触れることができたことに楽しかった」と振り返ります。約三年かけて一冊の本にまとめ上げました。「これからの地域の民話に耳を傾けながら、後世に伝えることに尽力していきたい」。阿部教授の民話への探究心が衰えることはありません。

注目

あつべっ今昔 ものがたり

今月号の特集は、阿部教授が執筆しています。ぜひご覧ください。



明治39年当時の拝殿



現在の社殿

「信濃」——厚別中央地域

今

信濃神社は、厚別区、白石区川下地域の総鎮守として厚別中央四の三に鎮座しています。厚別停車場通に面した境内には開拓当時をしのぶことができる記念碑などがあり、木々に囲まれた参道の奥に社殿がたたずんで厳かな雰囲気になっています。毎年九月の例大祭や七五三などの行事で地元の方々に親しまれ、崇敬を集めています。また、神社の近隣の小・中学校や交番、児童会館、橋、公園などにも「信濃」に関する名称が多く使われています。

昔

信濃神社の創祀は、明治十六年ころになります。現在のJR厚別駅付近に入植した長野県出身者たちが、三里川と厚別川の堤防近くの線路沿いの地に小さな祠を建て、建御名方富命(文武の神・雨水の神)を祭ったのが始まりでした。厚別開拓の祖といわれる河西由造らは、長野県の各地から当地に入植した人々が心を合わせて開拓に励むため、故郷信濃(長野県の旧国名)で最も崇敬されている諏訪大社の御分霊を奉遷して地域の精神の拠所としたのでした。しかしこの地が厚別川のはんらんなどで流されそうに

なったため、現在地に移転、明治三十年に本殿が落成しました。その後、昭和五十三年に建て替えられ現在に至っています(旧社殿は北海道開拓の村に保存)。このように大切に守られた「信州(信濃の通称)人」としての団結心、独立心が、その後の地域社会での活動を支えたのでしょう。

信濃神社御鎮座百年記念碑

碑文から

明治三十年、長野県諏訪大社より出身者河西由造等先人によつて、開拓・守神の心の拠所として、厚別の地に奉遷されてよりこのかた、御鎮座百年を迎えた。一世紀に亘り、祭祀の厳修、神社の護持に、神明奉仕の至誠を奉げて来た、先達の方古不易として、ゆるぎない精神・伝統の継承を担うべく、この佳節にあたり、有志・氏子一同参集所建設と併せ、記念の碑を建立する。

平成十年九月吉日

「今」と「昔」を重ね合わせると、

どんな「風景」が見えますか？

「旧出納邸・雪印バター誕生の地」

——厚別南地域

今

上野幌一の五、雪印種苗株式会社社の敷地内には、二つの貴重な文化財があります。一つは、さつぽろ・ふるさと文化百選にも選ばれている「旧出納邸」です。もう一つは、「雪印バター誕生の記念館」です。

「旧出納邸」は、この地で牧場を経営していた出納陽一氏の邸宅として、大正十四年に建てられました。

同氏が酪農経営を学ぶためにデンマークに留学していたとき目にした富豪の家がモデルといわれています。

厚別区説明板より抜粋

旧出納邸のマンサード屋根は、大正時代に流行した札幌の代表的な住宅建築様式でした。

「雪印バター誕生の記念館」

「雪印バター誕生の記念館」は雪印乳業の前身「北海道製酪販売組合」が、大正十四年にここにあった宇納農場の製酪所を借り受けて民間初のバター製造を開始したことを記念して設けたものです。

厚別区説明板より抜粋

厚別駅からの原料運搬は、悪路のため馬車で往復四時間もかかったそうです。昭和五十六年に当時の製酪所を復元し、現在の記念館として保存しています。

両施設とも現在は一般公開はしていません。



旧出納邸



雪印バター誕生の記念館



あつて今昔



もみじ台の水田風景(昭和45年ころ)



熊の沢公園



今 もみじ台地区は、昭和四十四年から五十五年にかけて札幌市が造成した住宅団地です。先に建設されていたひばりが丘(春)と青葉町(夏)の命名にならい、秋をイメージして「**もみじ台**」と名付けられました。

地域の住民が利用する地区公園として「**熊の沢公園**」があります。約七万四千㎡(札幌ドームの一・四倍)もの面積の公園内には、芝生公園・

「熊の沢公園」

—もみじ台地域

植栽・あずまや・トイレ・水飲み場などがあります。また、開発以前の姿を知ることができるところとして、約三万三千㎡もの自然林も残されています。自然林の敷力所には、次のような説明板があります。

この森は、シラカバ・ヤチダモ・ツリバナ・ヤマモミジ・メイゲツカエデ等多種の植物が繁る自然のままの森です。昭和四十四年札幌市がもみじ台住宅団地の用地として買収し、周辺の住宅地と調和したこの森林は、熊の沢公園として今後とも長く昔の姿のまま保存するものです。 札幌市

ものがたり

厚別中央・厚別南・もみじ台

前編

昔

「熊の沢」の地名の由来は定かではありません。

「クマが出たから」とか「熊沢さんという人が住んでいたから」などといわれています。

この地域は明治十八年に福岡県から石松弥七と小ヶ口石太郎が野津幌川沿いに入植したのに始まります。当時はうつそうとした森林地帯で、屋でも暗く感じられるほどの巨木が立て込み、地面には笹竹や力やなどの植物が生え、人の姿が見えなくなるほどに密生していました。開墾の手始めは、木を切つて炭を焼くことでした。昼は蚊やブヨに攻められ、夜は蚊の群れの襲撃を防ぐために、背中にヨモギを乾かした束を背負い、火を付けていぶしながら身を守りました。

明治二十年代の終わりから水田耕作が行われるようになり、仕事も畑作・稲作、また酪農へと変わり、のどかな農村地帯となっていました。

明治二十年代の終わりから水田耕作が行われるようになり、仕事も畑作・稲作、また酪農へと変わり、のどかな農村地帯となっていました。

所在地地図



今月の特集は、北海道の民話を研究している北星学園大学の阿部敏夫教授に執筆していただきました。

次回は6月号を予定し、厚別東、厚別西、青葉地区の今昔を取り上げます。

昔

上野幌、下野幌、小野幌、北広島市の西の里、江別市の野幌は、かつて「野津幌(のつほろ)」と呼ばれていたました。

語源は、アイヌ語の「ヌプ・オル・オ・ペツ(野の中の川)」に由来しているといわれています。「野津幌」が「野幌(のつほろ)」と呼ばれたのは、この地域の一部分が昭和二十五年七月に札幌市と合併してからです。野津幌川の上手を「上野幌」と命名したといわれています。



宇納牧場(昭和2年ころ)

当時、農業安定のためにデンマークやアメリカの酪農を模範とした有畜農業が有効と考えられていました。野津幌一帯は若き酪農家の研究の実験地であり、北海道で酪農経営を目指す者たちの研修の場ともなっていました。

この地が大酪農地帯となつたのは、大正十三年に宇都宮仙太郎が娘婿の出納陽一とともに宇納牧場を開いたことがきっかけでした。冷害や凶作に悩まされていた当時、農業安定のためにデンマークやアメリカの酪農を模範とした有畜農業が有効と考えられていました。野津幌一帯は若き酪農家の研究の実験地であり、北海道で酪農経営を目指す者たちの研修の場ともなっていました。

●厚別老人福祉センター教養講座

講座名	曜日	時 間	期間	定員
皮革工芸	月	午前10時～正午	1 年	12人
英会話	月	午前10時～正午	6 カ月 2 期	20人
木彫	火	午後1時～3時	1 年	12人
生花	火	午前10時～正午	1 年	14人
ペン習字	水	午前10時～正午	1 年	20人
茶道	水	午後1時～3時	1 年	14人
書道	金	午前10時～正午	1 年	26人

ス、健美操の講座もあります。か、自由に参加できる詩吟、舞踊、カラオケ、民謡、ダンス、健美操の講座もあります。

厚別老人福祉センター 教養講座

▽内容 左表の通り。このほか、自由に参加できる詩吟、

受講開始は4月から。月3回ずつ実施します。

市民健康教育

厚別保健センターから

▽内容 「生活習慣病の予防

申込先・詳細 厚別老人福祉センター

▽費用 無料(教材費別途)。

▽申込方法 2月18日(月)～29日(金)の午前9時30分～午後4時に老人福祉センターの利用登録証か、年齢と住所を確認できるものをお持ちの上、本人が直接老人福祉センターへ(多数抽選)。

▽会場 厚別老人福祉センター(厚別中央1の7)

▽対象 60歳以上の通所が可能な方で、原則として同一講座の受講歴のない初心者。

▽日時 2月25日(月)午後1時30分～2時30分。

▽会場 厚別区民センター。

▽費用 無料。直接会場へ。

▽西親学級 初めに親となる皆さん、もうすぐ生まれてくる赤ちゃんのために、育児の準備をしませんか。

▽内容 育児実習、妊婦疑似体験ほか。

▽日時 3月7日(金)午後6時30分～8時30分(受付6時)。

▽会場 厚別保健センター。

▽対象・定員 第一子の出産予定日が平成20年5月～8月の夫婦。40組。

▽講師 札幌市医師会厚別区支部 健康教育委員 医師 入宇田能順氏。

▽費用 無料。直接会場へ。

▽西親学級 初めに親となる皆さん、もうすぐ生まれてくる赤ちゃんのために、育児の準備をしませんか。

▽内容 育児実習、妊婦疑似体験ほか。

▽日時 3月7日(金)午後6時30分～8時30分(受付6時)。

▽会場 厚別保健センター。

▽対象・定員 第一子の出産予定日が平成20年5月～8月の夫婦。40組。

▽講師 札幌市医師会厚別区支部 健康教育委員 医師 入宇田能順氏。

▽費用 無料。直接会場へ。

▽西親学級 初めに親となる皆さん、もうすぐ生まれてくる赤ちゃんのために、育児の準備をしませんか。

家庭料理を通した異文化交流!!

料理交流会の参加者を募集します

チヂミ(韓国風お好み焼き)とトッポギ(韓国風雑煮)を作しましょう。講師は韓国からの留学生です。また、同時に基本的な和食の作り方を外国から来た住民の方々に伝えします。韓国料理と日本料理を試食しながら交流を深めましょう。

◇日時 3月1日(土) 午後1時30分～4時30分。

◇会場 厚別区民センター。

◇定員 24人(韓国料理グループ12人、日本料理グループ12人)。

◇費用・持ち物 無料。エプロン、タオル、筆記用具。

◇申込方法 2月12日(火)午前9時から電話で(先着順)。

申込先・詳細 地域振興課 ☎895-2400内線230

～厚別区まちづくり事業企画提案制度対象事業～
<企画推進 We Can (ウィー・キャン)>

▽費用 無料。

▽申込方法 2月18日(月)～29日(金)に、電話で(先着順)。

▽ウォーキングでメタボリックシンドロームを予防・改善

保健センターではウォーキング用歩数計と腹囲測定用メジャーを無料で貸し出していきますのでご利用ください。

▽絵本読み聞かせボランティアの募集

10か月児健診で親子に絵本の読み聞かせをしてくださるボランティアを募集しています。

▽対象 第1・3水曜日の午後

▽費用 無料。直接会場へ。

▽会場 厚別南地区センター(厚別南7)。

▽日時 3月10日(月)午後1時40分～2時20分。

▽上映作品 「アンパンマンとバイキンマン」、「フーセンのドラ太郎」。

▽子ども映画会

前9時30分～11時に年2回以上活動が可能な方。経験の有無は問いません。

詳細 厚別保健センター

厚別区からの

お知らせ

2月11日～

主な札幌市施設・窓口の一覧

厚別区役所 ☎895-2400(代表)
厚別保健センター ☎895-1881
厚別区民センター ☎894-1581
厚別図書館 ☎894-1590
(所在地 厚別中央1の5)

厚別区土木センター ☎897-3800
各地区のまちづくりセンター
厚別中央 ☎891-3907
厚別南 ☎891-1666
厚別西 ☎891-4555
もみじ台 ☎897-6121
青葉 ☎892-8177
厚別東 ☎897-2885
厚別西地区センター ☎896-2000
厚別南地区センター ☎896-3000
厚別区体育館 ☎892-0362
厚別温水プール ☎896-1861
厚別老人福祉センター ☎892-2211



留守家庭のお子さんのために ～児童クラブ・児童育成会のご案内～

留守家庭のお子さんのために児童クラブなどを開設しています。詳しくは本誌25ページをご覧ください。

■児童クラブ開設の児童会館

児童会館名	所在地	電話番号
厚別南	厚別南1丁目15-10	894-1710
青葉	青葉町7丁目1-38	895-9962
しなの	厚別中央4条5丁目7-16	891-2025
上野幌	上野幌1条2丁目6-10	895-9749
厚別西	厚別西2条4丁目3-20	891-7237
厚別東	厚別東3条4丁目4-13	897-4425
もみじ台ふれあい	もみじ台東7丁目9-1	897-4760
もみじ台	もみじ台北6丁目1-2	897-0775
もみじ台小ミニ	もみじ台北5丁目12-1	898-8686
ひばりが丘小ミニ	厚別中央2条4丁目3-1	896-8822
厚別北小ミニ	厚別北2条3丁目3-1	894-3015
上野幌東小ミニ	上野幌2条4丁目5-1	802-3132

■児童育成会（民間施設）

児童育成会名	所在地	電話番号
ネバーランド	大谷地東5丁目5-7	894-9021
厚別あゆみクラブ	厚別西1条1丁目5-27	893-3344
共同児童保育所あめんぼクラブ	厚別東2条4丁目4-10	897-1916
NPO法人キッズクラブ	厚別南1丁目8-28	894-7102

※厚別区以外の施設所在地は、下記へお問い合わせください。

【詳細】 子ども未来局子ども企画課 ☎211-2982

おひなさまクッキング

親子で楽しいひな祭りに向

けた料理体験をしませんか？

▽日時 2月23日(土)午前10時
～午後1時。

▽会場 厚別区民センター。

▽対象 小学3～6年生と保護者15組(30人)。

▽費用・持ち物 親子で600円。
エプロン、三角さん。

▽申込方法 2月15日(金)午前
10時から電話で(先着順)。

【申込先・詳細】 子ども会厚別区
事務局 ☎(891)8008

市税の納付相談

2月・3月は市税の納付推

進強化月間です。納付をお忘
れの方は早めに納付してくだ
さい。事情により納付が困難
な場合はご相談ください。

■夜間・休日納付相談

▽日時 夜間 2月12日(火)～
15日(金)、18日(月)、3月3日(月)

～7日(金)の午後8時まで。休
日 2月16日(土)、17日(日)、3

月8日(土)、9日(日)の午前9時
～午後4時。

▽場所 区役所2階納税課窓

口(庁舎東側の通用口からお
入りください)。

【詳細】 納税課

☎(895)2400内線267～270

国民健康保険から

■保険料の減免

病気や失業などにより収入
が減少して保険料の納付が困
難になった方は、申請により
減免になる場合があるので、
ご相談ください。

【夜間納付相談】
事情により保険料の納付が
困難な方は、必ずご相談くだ

さい。

【夜間納付相談】
事情により保険料の納付が
困難な方は、必ずご相談くだ

さい。日中、区役所にお越し
になれない方のために夜間納
付相談を行っています。

▽日時 2月14日(木)、28日(木)
の午後8時まで。

▽場所 区役所1階9番窓口
(庁舎東側の通用口からお入
りください)。

【詳細】 保険年金課収納係
☎(895)2400内線395～397

厚別図書館から

■たのしいお話し会

▽日時 2月23日(土)、3月1
日(土)、8日(土)の午後2時から。

▽会場・費用 1階お話し室。
無料。直接会場へ。

■たのしいシネマ劇場

▽日時・内容 2月24日(日)午
前11時から。「冬の星」、「あ
きかんカラカンコン」。

▽会場・費用 2階読書集会
室。無料。直接会場へ。

厚別図書館・地区セン

ター図書室の臨時休館

図書館電算機器の一斉更新
に伴い、3月3日(月)、4日(火)は

厚別図書館、厚別西地区セン
ター図書室、厚別南地区セン

ター図書室が臨時休館します。

【詳細】 厚別図書館

※各施設の連絡先は「厚別4ページ」をご覧ください。

広告



厚別区民センター 特別区民講座・親子ふれあい事業

☎894-1581 厚別中央1の5

講座名	開講日	曜日	時間	回数	定員	受講料	教材費
①ヴォイストレーニング ～歌のポイント指導	3/13、20、27	木	午後7時～8時30分	3回	25人	1,400円	無料
②親子で作る布ぞうり	2/23	土	午後1時～4時	1回	15組30人	無料	親子で300円

▶対象 15歳以上の方（中学・高校生を除く。②の子どもは小学生対象）。
▶申込方法 ①は3月3日（月）午前10時30分～午後6時30分に電話で、②は2月14日（木）午前10時30分～午後6時30分に電話で（いずれも先着順）。定員に満たない講座は、翌日以降（土・日曜含む）も受け付けます。
▶参加費納入 ①は3月3日（月）～7日（金）の午前10時30分～午後6時30分に、②は2月14日（木）～20日（水）の午前10時30分～午後6時30分に区民センター窓口で納入してください。納入した参加費は原則としてお返しできません。

厚別南地区センター 第3期講座

☎896-3000 厚別南7

講座名	開講日	曜日	時間	回数	定員	受講料	教材費
①親子料理教室～おひなさま料理	2/23	土	午前10時～正午	1回	9組18人	親子で1,050円	親子で1,500円
②布ぞうり作り	3/11	火	午後1時30分～3時30分	1回	20人	700円	800円
③デジカメ初めの一步～自分のデジカメからパソコンでCD保存、印刷まで	3/12～15	水～土	午後1時30分～3時30分	4回	20人	2,300円	3,400円

▶対象 15歳以上の方（中学・高校生を除く。①の子どもは小学生対象）。
▶申込方法 ①②は2月13日（水）、14日（木）の午前9時～午後5時に電話で、③は2月20日（水）午前9時～午後5時に電話で（いずれも先着順）。定員に満たない講座は、翌日以降（日曜除く）も受け付けます。
▶受講料納入 ①②は2月15日（金）午前9時～午後4時に、③は2月22日（金）午前9時～午後4時に地区センター窓口で納入してください。納入した受講料は原則としてお返しできません。

税の申告が始まります

※所得税の還付申告厚別区会場は、昨年から交通局本庁舎（大谷地東2）に変更していますので、ご注意ください。

- 住民税と所得税の申告は平成20年3月17日（月）までです。
- 申告期限が近づくと会場は大変混雑しますので、お早めにお済ませください。なお、ご来場の際は公共交通機関をご利用ください。
- 下表の通り申告の受け付けを行いますので、申告書の書き方など、お気軽にご相談ください。

	市・道民税（住民税）の申告	所得税の確定申告	所得税の還付申告（給与所得者・年金受給者）	
期間	3月3日（月）～17日（月） ※土・日曜日は休みです。	2月18日（月）～3月17日（月） ※土・日曜日は2月24日と3月2日を除き休みです。	2月18日（月）～3月5日（水） ※土・日曜日は休みです。	2月1日（金）～29日（金） ※土・日・祝日および2月12日（火）、25日（月）は休みです。
時間	午前8時45分～午後0時15分 午後1時～5時15分	午前9時～正午 午後1時～5時	午前9時30分～正午 午後1時～4時	午前9時30分～午後4時
会場	厚別区役所2階会議室B	札幌東税務署 （〒004-0004 厚別東4の4）	交通局本庁舎2階フロア （大谷地東2） ※駐車場はありません。	教育文化会館3階 （中央区北1西13） ※駐車場はありません。
詳細	厚別区役所課税課市民税係 ☎895-2400 内線282～286	札幌東税務署 ☎897-6111		
備考	所得税の確定申告をされた方は、住民税の申告は必要ありません。	確定申告書および還付申告書はご自分で作成の上、郵送などにより札幌東税務署へ送ることもできます。また、源泉徴収税額のある方で所得税の精算がお済みでない方は、所得税の申告対象者です。		

ご自宅のパソコンで申告書を作ってみませんか？

国税庁ホームページ【<http://www.nta.go.jp>】の**確定申告書作成コーナー**を利用すると、税額が自動計算され、計算誤りも防止できますので、ぜひご利用ください。また、**e-Tax**から申告すると最高5,000円の税額控除、添付書類の提出不要、還付金がスピーディーになるなどのメリットがあります。

札幌東税務署への公共交通機関

- ◆JR函館本線 森林公園駅下車～徒歩12分
- ◆中央バス 直35 直38 小野幌神社下車～徒歩2分
- ◆JRバス 江別方面行き 厚別東4条4丁目下車～徒歩2分
- ◆新27 新28 小野幌神社下車～徒歩2分
- ◆夕鉄バス 江別方面行き 厚別東4条4丁目下車～徒歩2分



あつべつ☆ちょっと大人のカルチャーナイト
「シティジャズ in 新さっぽろ」



1月16日 サンピアザ劇場

ジャズの歴史や曲の解説を交えたトークセミナーと、ピアノトリオによる演奏会が行われました。

平成20年厚別区新成人のつどい



1月14日 シェラトンホテル札幌

区内の新成人、約1100人が集まりました。

火の用心! 防火安全パトロール



12月26日 もみじ台地区

もみじ台少年消防クラブのクラブ員が、「火の用心」を呼び掛ける地域防火安全パトロールを行いました。

ピカッ写真館

区内の出来事を写真で紹介!



厚別区オリジナルダンス交流会

企画・運営: 北星学園大学チアダンス部
STARRYS (スターリーズ)



12月26日 厚別区体育館

3歳から12歳までの50人が、北星学園大学チアダンス部が考案したダンスのレッスンを受けました。

大収穫もちつき大会



12月14日 上野幌小学校

上野幌小学校の児童が田植えから稲刈りまで行ったもち米で、おもちを作りました。

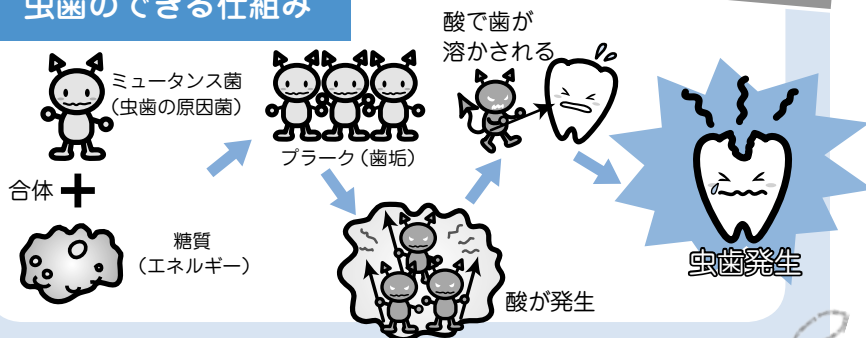
広告





●今月のテーマ●
親子で虫歯予防

虫歯のできる仕組み



アドバイス1
予防

毎日の歯磨き

10歳ころまでは大人が仕上げ磨きをしてあげましょう。

乳歯の虫歯になりやすいところ

0～2歳

歯のつけ根



上の前歯と前歯の間

3歳以降

六歳臼歯



奥歯と奥歯の間 奥歯のみぞ

アドバイス2
予防

フッ素で歯質の強化！

半年に1回くらいのペースでフッ素を塗りし、酸で溶けにくい歯質にしましょう。



食習慣に注意

アドバイス3
予防

特に乳歯は、口の中に食べ物が入っている時間が長過ぎると溶けやすくなるので、食習慣に注意しましょう。

アドバイス4
予防

定期的に健診を

半年に一度は、歯科医院でチェックを受けましょう！



市民自治

みんなで、まちづくり

地域の活動は、市民自治の出発点。各地区での取り組みを紹介します。

もみじ台地区 「ワイワイ冬フェスタ」

～雪で遊ぼう！～ 世代を超えた地域交流～

熊の沢公園で行われる「ワイワイ冬フェスタ」は、家に閉じこもりがちな冬に、幅広い世代の人たちが雪遊びを通して楽しく交流する行事です。企画・運営を担うのは、地域住民や学生ボランティアなどで構成する「ワイワイ冬フェスタinもみじ台実行委員会」です。



熊の沢公園の地形を生かした長さ10メートル以上もある「そりすべりコーナー」。

色を付けた雪で遊ぶ「色雪遊び」、雪玉を的にぶつける「ストラックアウト」、雪に埋まった宝を探す「宝探し」などの各コーナーで、ボランティアの学生たちが遊びの手伝いをしながら、子どもたちとの交流を深め



子どもたちに手作りのメダルをかける学生ボランティア。

「もみじ台独自の冬の行事としてすっかり定着し、学生ボランティアも増えていきます。若者同士が支え合う、世代を超えたイベントになれば」と話します。もみじ台地区を舞台に地域の活動は、若い世代へと確実につながっています。

